



Fascination of
Plants Day
May 18th 2013

国際植物の日 | 世界の人みんなで植物の
たいせつさを考える日

40

5月18日は、「国際植物の日」世界の人みんなで植物の大切さを考える日です。
これにちなみ、筑波大学では、国立科学博物館筑波実験植物園と協力して、
植物や食糧をテーマとした展示やガイドツアーを行います。
新緑の季節、筑波大学キャンパスで、花や木々を楽しみませんか。

筑波実験植物園ジョイントイベント

筑波大学 みどり散歩

食糧と彩りと幸せを運ぶ！
植物はわたしたちの生命を支えます

5月18日(土) 10時～16時

筑波大学総合研究棟A二階

(筑波大学中央バス停前)



筑波大学
University of Tsukuba



国立科学博物館
National Museum of Nature and Science

筑波大学みどり散歩

食糧と彩りと幸せを運ぶ - 植物はわたしたちの生命を支えます

MAIN EVENT

主な開催イベント一覧 [予定]



Fascination of
Plants Day
May 18th 2013

国際植物の日 世界の人々で植物の
たいせつさを考える日

講演会

10:15-12:00 / 13:15-14:00 @総合研究棟 A1 階 110 教室

- 地球温暖化と砂漠化に挑む作物学 志水 勝好 (筑波大学生命環境系 講師)
- 植物の自己防御と香り 田母神 繁 (秋田県立大学 教授)
- 非モデル植物におけるプロテオーム解析 深尾 陽一朗 (奈良先端科学技術大学院大学 特任准教授)

サイエンスカフェ

筑波大学・国立科学博物館 コラボイベント

- 生物多様性と私たち [13:00-14:30 @筑波実験植物園 中央広場芝地]
大澤 良 (筑波大学生命環境系 教授) × 國府方 吾郎 (筑波実験植物園 研究主幹)

ガイドツアー

- 筑波大学構内植物ガイドツアー [所要時間: 約 1 時間] *天候によっては中止または時間短縮する場合があります
集合場所: 総合研究棟 A 正面玄関前広場 出発時間: ① 11:15 ② 14:15 ガイド: 上條 隆志 (筑波大学生命環境系 教授)

展示・実演

@総合研究棟 A1 階

- 植物色素のふしぎ
- ヘチマ水って?: 植物の根と導管液
- 植物の自己防御と香り
- 植物寄生菌は植物の敵か味方か?
- シロイヌナズナにおける
亜鉛欠乏応答タンパク質の iTRAQ 解析
- ナショナルバイオリソースプロジェクト
「トマト」のこれまでとこれから
- 生物は、熱さ・冷たさをどう感じるのか?
- セレンを含む 21 番目のアミノ酸
- 金属を集める藻の謎
- ナンヨウアブラギリの形態と発芽の特性
- 国際植物プロテオミクス機構について
知っておいてほしい 10 項目
- 飯舘村でのイネの遺伝子発現の観察
- 細胞性粘菌: ライフサイエンスに貢献する社会性アメーバ
- 農地と林地における植物の多様性と保存
- 強いアルカリにも平気な植物「アルカリグラス」
- オゾンがイネの葉に与える影響: ゲノム科学からのアプローチ
- アンモニア水の前処理による
脱リグニン稲わらを用いた水素発酵
- 北インドにおける持続的森林管理の可能性~
ウッターカンド州の森林パンチャーヤトの事例から

特別出展

- 筑波実験植物園の植物多様性を知る、守る、伝える
- 暮らしを彩るチョコレート
~チョコレート・カカオの不思議 (東京フード株式会社)
- 担い手不足の農業 × 働く機会の少ない障害者/
誰もがごきげんな社会を目指して (ごきげんファーム)
- 筑波大学農林技術センター 展示直販コーナー

スタンプラリー

- 筑波大学と筑波実験植物園の両方のスタンプを集めた方には記念品を進呈します。
*数に限りがありますので先着順となります。ご了承ください。

その他

日程・会場が異なります

- バイオ e カフェ「金属を集める微細藻の謎」
5月14日 @筑波大学 大会会館多目的ホール
- 講演会・観察会「来て見て発見、多種多彩な植物」
5月19日 @菅平高原実験センター

お問い合わせ

筑波大学広報室 Tel:029-853-2801 / Fax:029-853-2014